

ボイラー
MIURA

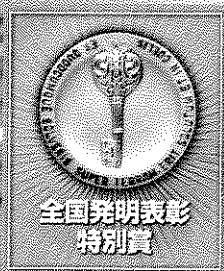
簡易・小型貫流蒸気ボイラ

50

13A

800・1000・1200
2000・2500

- 五冠受賞**
- 日本機械学会賞(技術賞)
 - 日本ガス協会技術大賞
 - 日本ガス協会技術賞
 - 科学技術庁長官賞
 - 優秀環境装置 日本産業機械工業会会長賞



より良い製品を、より良い環境のために



ISO 9001
ボイラ/水処理システム、オンラインによるメンテナンスサービスの品質保証体制

JAB
DMS, CAS
Accreditations
PISO, PISO1

ISO 14001
本社・本社工場・北米工場が環境マネジメントシステム登録事業所です

要目		単位	SQ-800ZS	SQ-1000ZS	SQ-1200ZS	SQ-2000ZS	SQ-2500ZS	備考	
ボイラ種類			簡易ボイラ(多管式貫流ボイラ)		小型ボイラ(多管式貫流ボイラ)				
取扱者資格			資格不要		事業主による「特別教育」受講者以上				
最高圧力	MPa (kgf/cm ²)		0.98 [10.0]					注10,11	
相当蒸発量	kg/h		800	1,000	1,200	2,000	2,500		
実際蒸発量	kg/h		671	838	1,010	1,680	2,100	注3	
熱出力	kW (kcal/h)		502 [431,200]	627 [539,000]	752 [646,800]	1,250 [1,078,000]	1,570 [1,348,000]	注11	
伝熱面積	m ²		4.58	4.94	5.64	9.98			
ボイラ効率	%		96					注2	
保有水量	L		60	66	75	120			
燃料消費量	天然ガス(13A) m ³ /h		46.3	57.9	69.4	115.8	144.7	注1,6	
使用電源			AC200V 50/60 Hz 3相						
電源引込線径 (V線)	mm ²		3.5	5.5	8	14	22		
電源遮断器容量	標準水	A	30	40	50	75	100	注4,7	
	高温水	A	40	50					
設備電力	標準水	kW	3.05	3.75	4.45	8.25	10.15	注4	
	高温水	kW	3.05	3.75	5.95				
製品質量(重量)	kg		1,300		1,400	2,200	2,250		
ボイラ外形寸法 W×D×H	標準水	mm	650×2,230×2,335	650×2,305×2,335	650×2,530×2,430	930×2,590×2,380	930×2,590×2,455	注4,8	
	高温水	mm				930×2,575×2,380	930×2,575×2,455		
蒸気出口			50			65	80		
安全弁吹出口			50				65	注5	
給水入口	標準水	A	25		32	40		注4	
	高温水	A	25		40				
缶体ブロー口						25			
燃料入口			50		25	40			
検査口			50			50, 25			
濃縮ブロー口						(10)		注9	
結露水ブロー口						20			
高濃縮ブロー			(20)			(25)		注9	
排気筒	Ømm		250			300	360		
タイプ	型式/着火方式		強制押込通風元混合燃焼方式/高圧電気スパーク方式						
	燃焼制御方式/燃焼検知方式		三位置制御方式/紫外線光電管						
送風機	型式		単段ターボ型						
	風量(35℃)	m ³ /min	11.7	14.6	17.6	29.3	35.5		
	モーター出力	kW	1.5	2.2		6.0	7.0		
給水ポンプ	型式	標準水	カスケード型			多段うず巻型		注4	
		高温水	カスケード型		渦巻き+カスケード型				
	吐出量	L/h	1,400	2,400		3,200	4,800		
モータ出力	標準水	kW	1.5			2.2	2.2	3.1	注4
	高温水	kW				3.7			
タイプ	型式		エロフィン型						
	材質		特殊耐腐食性金属						

- 燃料の発熱量は、下記数値を使用しています。
天然ガス(13A) 低発熱量 40.6MJ/m³[9,700kcal/m³]
- (1)ボイラ効率は以下によるものです。
運転状態: 運転圧力0.49MPa(5kgf/cm²), 給水温度15℃, 給気温度35℃
熱効定方式: JIS B 8222
(2)誤差として、以下の許容値をもつものとしています。
ボイラ効率の誤差 ±1%, 燃焼量(入力)の誤差 ±3.5%
- 実際蒸発量は、給水温度15℃, 蒸気圧力0.49MPa(5kgf/cm²)を基準としています。
- 給水温度85℃以上の場合は、高温水仕様となります。
- 安全弁吹出口径は、安全弁の吹出口に接続するエルボの口径を記入しています。
- ガス供給圧は下表の範囲に設定してください。(停止時、運転時とも)

機種	天然ガス
SQ-800ZS	1.96±0.49kPa {290±50mmAc}
SQ-1000ZS	
SQ-1200ZS	24.5~294kPa
SQ-2000ZS	[0.25~3.0kgf/cm ²]
SQ-2500ZS	30kPa~0.3MPa [0.3~3.0kgf/cm ²]

SQ-2000ZS・SQ-2500ZSはガス供給圧により仕様が変わります。
必ず仕様書を確認してください。

- 電源遮断器は、漏電遮断器(漏電流保護装置付き)をご使用ください。
8. 密着設置幅を示しています。
9. ()内は、缶体ブローに接続されています。
10. 蒸気圧0.88MPa(9kgf/cm²)以上でご利用になる場合は、別途お問い合わせください。
11. |は従来単位系を示します。

■ボイラ効率100%の潜熱回収仕様も製作いたします。
(SQ-2000ZS-2500ZS対応)

ボイラ設置の手続き

ボイラを設置した場合、法令で定めるところにより以下の官庁届出が義務付けられています。
届出の詳細については、最寄りの三浦工業営業所までお問い合わせください。

労働基準監督署 小型ボイラ設置報告書

事業主は、小型ボイラを設置したときは、停滞なく、ボイラー及び圧力容器安全規則により、「小型ボイラー設置報告書」を所轄の労働基準監督署長宛に提出する事。

消防 危険物に関する届出

危険物を貯蔵または取り扱う施設は、その数量により規制を受けるため所轄の消防署へ届出を行う事。

ボイラ設置届

ボイラを設置する場合、「火」を使用する施設設置届出書を所轄の消防署へ提出する事。

ばい煙発生施設

大気汚染防止法または地方条例により、ばい煙発生施設に指定されている施設は、ばい煙発生施設届出書を都道府県または所轄の保健所、市へ提出する事。